

2023年5月25日

株式会社スマートバリュー
株式会社ノースディテール

スマートバリューとノースディテール、 北海道北見市と企業立地協定を締結

～ データ連携基盤の整備、地域エンゲージメント向上、自治体 DX の推進 ～

株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、取締役兼代表執行役社長：渋谷 順、以下：スマートバリュー）とその子会社である株式会社ノースディテール（本社：北海道札幌市、代表取締役：渋谷 順、以下：ノースディテール）は、北海道北見市（以下：北見市）と、積極的な連携及び協力を行うことで、地域産業の振興及び発展に寄与することを目的とし、2023年5月25日に企業立地協定を締結いたしました。

スマートバリューとノースディテールは、2023年6月1日に北見工業大学に隣接する共創型オフィス「KITFRONT」内に北見オホーツク事業所を開設いたします。

締結式の様子



写真右：北見市 市長 辻 直孝 様

写真中央：株式会社スマートバリュー 取締役兼代表執行役社長 渋谷 順

写真左：株式会社ノースディテール 取締役 大野 隆

今回の協定の締結を受けて実施すること

- ① 北見地域 DX 推進ラボ（※1）への参画による、本地域特有の気象、環境、経済等に関するデータのオープン化及びデータ連携基盤の整備
- ② 観光向け CRM（※2）や AI チャットを用いた初来訪、再来訪を促し地域エンゲージメントを向上させる仕組み及び観光マーケティング手法の確立
- ③ 自治体 DX に資する自治体業務の効率化に対する技術的支援や実証実験の実施

※1 北見地域 DX 推進ラボ

地域の行政、大学、産業界、金融機関などが連携して、地域経済の発展とウェルビーイングの向上を支援する取組を経産省及び IPA（独立行政法人情報処理推進機構）が「地域 DX 推進ラボ」として選定。従来の地域 IoT 推進ラボの発展形。

<https://local-iot-lab.ipa.go.jp/lab?k=kitami-city-iot>

※2 CRM

Customer Relationship Management（カスタマー リレーションシップ マネジメント）の略。顧客と良好な関係を構築・維持するための施策、あるいは施策を実現するためのツール。

北見市について

北海道の東部に位置し、かつては世界の 7 割を生産したというハッカで栄えた地域で、人口約 11 万人のオホーツク圏最大の都市として、オホーツク地域の商工業、サービス業の中核となっています。肥沃な大地と豊かな海に育まれた生産量日本一の「玉ねぎ」や日本有数の水揚げ量を誇る「ホタテ」などの一次産業を基盤として、カーリングや焼肉など多彩な地域資源を有しており、美しい自然環境とともにオホーツク観光の拠点地域にもなっているほか、中心商店街に設置されたコワーキングスペースなどを中心に異業種間の交流なども行われるなど、産業振興や地域の活性化に取り組んでいます。



素材提供：北見市（北見市の航空写真）

また、全国に先駆けて取組んだ「書かないワンストップ窓口」により、市役所での受付時にマイナンバーカード等で本人確認をすれば、各申請書等にそれぞれ氏名や住所を記載する必要がなくなり、市民（利用者）の利便性の向上だけでなく、庁内の業務の効率化にも積極的に取り組んでいる自治体です。



素材提供：北見市（「書かないワンストップ窓口」を活用した窓口業務）

北見オホーツク事業所について



事業所名	株式会社スマートバリュー 北見オホーツク事業所 株式会社ノースディテール 北見オホーツク事業所
住所	〒090-0013 北海道北見市柏陽町 592-6 KITFRONT 2F
設立日	2023年6月1日

KITFRONT（キットフロント）

「北見の新しさが生まれる場所。」をコンセプトに桑原グループが所有する日本最北端のスターバックスが併設されたオフィス。隣接する北見工業大学との共用スペースを使ったイベントのほか、桑原グループ（本社：北海道北見市、<https://www.kuwabara-net.com/>）のドローンの展示や水中ドローンの実証実験などを積極的に実施しています。

ソーラー研究・コンピュータ情報処理・工学研究で知られる北見工業大学、介護福祉系の日本赤十字北海道看護大学のキャンパスが広がる「産学官連携」の拠点として北見市主導で再開発が進められてきた「北見ハイテクパーク」内に立地しています。

スマートバリューによる自治体との連携プロジェクトについて

スマートバリューでは、地域社会が自立し持続的な成長と発展のために、地域と市民や訪問者とのエンゲージメントの向上が重要であると考えており、自治体向け Cloud Suite ガブクラの情報発信ツールである SMART L-Gov の CMS (※3) を全国 350 以上の自治体に提供をいたしました。

より深い各地方自治体との連携強化のため、下記のような連携プロジェクトを推進しています。

自治体名	時期	主な取組	プレスリリース URL
宮崎県 都城市	2020 年 7 月	デジタル化推進に係る連携協定	https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000042.000039479.html
兵庫県 神戸市	2022 年 8 月	「都心・ウォーターフロントエリアの未来づくり」に向けた事業連携協定	https://www.smartvalue.ad.jp/news/5643/
香川県 三豊市	2023 年 2 月	自治体 DX の実現に向けた連携協定	https://www.smartvalue.ad.jp/news/6078/
徳島県 徳島市	2023 年 3 月	公用車シェアリングにおける実証事業を開始	https://www.smartvalue.ad.jp/news/6133/

ノースディテールは、本件に伴うシステム開発や、データ分析プラットフォームの構築を実施しております。

※3 CMS

「Contents Management System：コンテンツ・マネジメント・システム」の略で、Web サイトのコンテンツを構成するテキストや画像、デザイン・レイアウト情報（テンプレート）などを一元的に保存・管理するシステム。

ガブクラについて



自治体向け CLOUD SUITE 「ガブクラ」は、オープンガバメントの実現を推進します。オープンガバメントの実現要素である「政府の透明性 (Transparency)」、「市民の参加 (Participation)」、「官民の連携 (Collaboration)」をプラットフォームサービスとして

提供することでさらなる地域社会の持続的な成長と発展を目指します。

【政府の透明性 (Transparency) : 地域情報プラットフォーム SMART L-Gov】

オープンガバメントにおける「透明性」を推進する自治体の情報発信クラウドソリューション。自治体向け CMS を中心として、全国 350 以上の自治体に導入いただいています。

【市民の参加 (Participation) : オンライン行政プラットフォーム GaaS】

申請・手続きをはじめとし、行政サービスをデジタル化するオンライン行政プラットフォーム。自治体 DX を推進するサービスとして展開しています。

【官民の連携 (Collaboration) : データ利活用基盤 Open-gov Platform】

データ連携基盤と蓄積されたデータを利活用する各種アプリケーション・モジュールによって構成された「都市 OS」のサービスプラットフォーム。公共が持つデータと民間が持つデータを連携し、その地域ならではのサービスモデルの実装を推進します。

■ スマートバリュー 会社概要

会社名	株式会社スマートバリュー
代表者名	取締役兼代表執行役社長 渋谷 順
所在地	大阪市中央区道修町三丁目 6 番 1 号 京阪神御堂筋ビル 7 階
設立年月	1947 年 6 月
資本金	1,044,944 千円 (2023 年 3 月末現在)
上場市場	東証スタンダード市場 (証券番号 : 9417)
事業内容	クラウドソリューション事業
ホームページ	https://www.smartvalue.ad.jp/

■ ノースディテール 会社概要

会社名	株式会社ノースディテール
代表者名	代表取締役 渋谷 順
所在地	札幌市中央区北 1 条西 1 丁目 6 番地 さっぽろ創世スクエア 13 階
設立年月	2019 年 3 月
資本金	17,625 千円 (2023 年 3 月末現在)
株主	株式会社スマートバリュー 100%
事業内容	地域情報クラウド・デジタルガバメント開発、モビリティ IoT 開発
ホームページ	https://www.northdetail.co.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社スマートバリュー 社長室 Division 大門・小出・松山

TEL : 06-6227-5577 MAIL : info@g.smartvalue.ad.jp

お問い合わせフォーム : <https://www.smartvalue.ad.jp/contact/>

株式会社ノースディテール 経営管理 Division 大野・三橋

TEL : 011-204-7007 MAIL : info@northdetail.co.jp

お問い合わせフォーム : <https://www.northdetail.co.jp/>